

練習試合 2015年5月9日 矢掛高校 VS 高梁城南高校 @矢掛球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	4	0	0	0	2	6
城 南	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

矢 山木拓馬、三澤大地、水川 - 小出

矢掛高校の先発は3年生右腕の山木拓馬（美星中）。

- 1回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭に中前打を放たれ出塁される。次打者の犠打により進塁されるが、後続を連続飛球で抑える。
- 2回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭に四球を与える。次打者の犠打と左前打で三塁まで進まれ、ピンチを招くも山木拓馬の好投で無得点に抑える。
- 3回裏、高梁城南高校の攻撃。一死から左前打を放たれ盗塁を決められるが、後続を抑え無失点。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。ここまで4三振を奪われ、完全に抑え込まれていた打線は、先頭の林（真備東中）が左前打で出塁。続く藤井（高屋中）の犠打で二塁へ。続く大東（倉敷西中）が四球を選び得点のチャンスも後続が続かず、無得点。
- 4回裏、高梁城南高校の攻撃。二死から左前打を放たれるが、後続を抑える。
- 5回表、矢掛高校の攻撃。一死から水川（矢掛中）が左前打で出塁。続く小出（矢掛中）の中前打、山木拓馬の内野安打で、一死満塁の大チャンスとなる。ここで代打：守屋誠（矢掛中）の左前打で1点先制。二死から大東の中越三塁打で一塁走者の多賀圭吾（矢掛中）が一気に本塁を駆け抜け、4点を先制する。
- 5回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭に四球を与え、連続失策などで一死満塁のピンチを迎える。しかし一ゴロ併殺で、点を与えない。
- 6回表、矢掛高校の攻撃。先頭の浅野（矢掛中）が失策で出塁。続く三澤大地の内野安打と水川の犠打で一死二三塁のチャンスを作るが、得点を奪えない。
- 6回裏、高梁城南高校の攻撃。一死から四球を与えるが、小出の好送球で盗塁を刺し、無失点。
- 7回表、矢掛高校の攻撃。高梁城南高校の投手交代。威力のある投球で三者凡退に抑えられる。
- 7回裏、高梁城南高校の攻撃。矢掛高校の投手交代、2年生右腕の三澤大地へ。好投により三者凡退に抑える。
- 8回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭を四球で出塁させてしまう。さらに左前打と四球で一死満塁のピンチを招く。ここで次打者に左前打を許し、1点を奪われる。しかし、後続を抑え追加点は与えない。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。一死から水川が振り逃げで、捕球の間に2塁へ進む好走塁を見せる。次打者：小出が会心の当たりとなる左越二塁打で1点追加。7回の守備から登場の、片岡（矢掛中）が四球を選び出塁。さらに、5回の守備から登場の三澤魁太（真備中）が死球で出塁し、一死満塁とチャンスを作る。藤井の一ゴロの間に、1点を追加。さらに大東が四球を選び再び満塁となるが、空振りに抑えられる。
- 9回裏、高梁城南高校の攻撃。矢掛高校の投手交代。3年生右腕の水川が登板。相手打者も粘りをみせるが、三者凡退に抑え、試合終了。

矢掛高校は城南高校に6-1で勝利を収めた。試合中盤からは安打が見られたが、まだまだチャンスを生かしていない。チャンスの場面での一本が出せるよう、練習を重ねて夏の大会に備えたい。（文責：那須春花）

新チームの戦績 **12** 勝 **15** 敗 **3** 分